# 地域防災計画策定事業

#### ●災害に強く安全なまちづくり

東日本大震災における東松島市及び関係機関の震災被害や事後対応及び教訓を踏まえた防災対策の見直しを行う。

	これまでの経緯	平成25年度の事業内容	平成26年度以降の進捗		
項目	◆東松島市地域防災計画策定 (平成18年4月) 総則、風水害等対策編、震 災対策編、資料編 ◆原子力災害対策編の新規策 定(平成25年2月)	◆震災対策編の内容追加及び修正 ◆津波対策編の新規策定(震災対策編からの分離) ◆総則、風水害対策編及び資料編の内容更新	◆国の防災基本計画の修正、宮城県地域防災計画の修正、震災被害による東松島市及び関係機関の状況変化にあわせ、東松島市地域防災計画を見直す。		
特記 事項	◆8地域自主防災組織連絡協議会単位での自主防災組織代表者等を対象とした説明会を開催 ◆市広報誌、ホームページによる広報	◆予定どおり	<ul><li>◆地域防災計画を実践のための施設整備費、維持管理費等の 予算の増加</li></ul>		
進捗 状況					

## 東松島市復興住宅(災害公営住宅)整備事業

#### ●計画的かつ迅速な「住まいづくり」

東日本大震災により住戸の全壊 (滅失)又は修繕することが出来ないなどの理由により解体 した住戸について、国の災害査定と財政支援を受け、自立再建することが困難であり、住宅に困窮している世帯を対象に、災害公営住宅 1, 010戸 を、市内12地区に整備する。

	これまでの経緯	平成25年度の事業内容	平成26年度以降の進捗
取組項目	◆被災住戸の災害査定調査 ◆災害公営住宅建設予定地の 選考・調査 ◆震災復興住宅(災害公営住 宅)整備計画策定 ◆集団移転等に関する説明会 ◆集団移転・災害公営住宅等 の意向表明個別面談 ◆災害公営住宅意向登録調査 実施(入居を希望する世帯 数約983世帯)	◆災害公営住宅工事着手 5地区 274戸 (H26入居可) ◆震災復興住宅 (災害公営住 宅)整備計画 (変更) 策定 ◆入居方針検討委員会 ◆入居方針の公表 ◆災害公営住宅地区説明会 ◆仮入居申込み受付・決定 ◆平成26年4月入居世帯の 本申込み	◆災害公営住宅 H26.4月~入居 ・鳴瀬給食センター跡地地区 ・小野駅前北地区 ・小松谷地地区 ・赤井地区 ・矢本東保育所跡地 計 274戸 ◆東矢本駅北地区先行街区 計 47戸 ◆防災集団移転促進事業移転先 地等災害公営住宅 6地区 (H27~28) 計 689戸
特記 事項	<ul><li>◆戸建住宅に入居を希望する 世帯の割合が多い。</li><li>◆矢本地区の住宅に入居を希 望する傾向が大きい。</li></ul>	◆防災集団移転促進事業移転 先地の用地造成と並行して災 害公営住宅を整備する。 (建設用地確保のため)	◆防災集団移転促進事業移転 先地の用地造成と並行して災 害公営住宅を整備する。 ◆新しいまちづくりとコミュニティに 配慮した災害公営住宅の整備。

# 農地·農業用施設災害復旧事業

### ●(県·市·土地改良区)農地·農業用施設災害復旧事業(国庫補助事業)

被災した農地・農業用施設(用排水機場、用排水路、ため池、農道)を原形に復旧する。

	これまでの経緯	平成25年度の事業内容	平成26年度以降の進捗
取組項目	◆農地 1,010 ha ◆用排水機場 31 箇所 ◆用排水路 29 路線 ◆ため池 10 箇所 ◆農道(市) 2 路線	◆農地 210 ha ◆用排水機場 5 箇所 ◆用排水路 9 路線	◆農地 180 ha ◆用排水機場 6 箇所
特記 事項	<ul><li>◆ 受益者説明会</li><li>◆ 工事説明チラシ</li><li>◆ 市広報誌掲載</li></ul>	◆甚大な被害量 ◆農地復旧と合せてのほ場整 備事業の検討 ◆農地復旧には、護岸堤防、水 路、機場の一体整備が必要	◆水田以外の利用の場合の作物 ◆農家及び地域の後継者 ◆TPP等の外的要因への農家、 生産組織の対応
進捗 状況			